

○ニュース件名：

文部科学省「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」採択について

○文面：

国立大学法人静岡大学の三村秀典 電子工学研究所長、川人祥二 電子工学研究所 教授、庭山雅嗣 准教授らが中心研究者として参画するプロジェクト“光の先端都市「浜松」が創成するメディカルフォトニクスの新技術”が、文部科学省「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」に採択されました。

このプログラムは、光の最先端研究を追求する“光の先端都市 HAMAMATSU” 実現を目指し静岡大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、浜松ホトニクス（株）が調印した「浜松光宣言 2013」の下、光創起イノベーション研究拠点を核として、2020 年まで 5 年間にわたり進めていく取り組みです。

文部科学省 ウェブサイト

地域イノベーション・エコシステム形成プログラム

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kagaku/chiiki/program/1377679.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/chiiki/program/1377679.htm)

テーマ名	光の先端都市「浜松」が創成するメディカルフォトニクスの新技術
申請者	静岡大学、浜松市
参画機関	浜松医科大学、光産業創成大学院大学、浜松ホトニクス株式会社、静岡銀行、浜松信用金庫、遠州信用金庫、静岡県
概要	顕微鏡手術のようなマイクロ手術が可能な低侵襲立体内視鏡開発に係るプロジェクトや高性能なイメージセンサを用いた周辺機器に係るプロジェクトを推進し、光の先端都市「浜松」において、地元企業との連携を進め、持続的・連鎖的な光技術の具現化を推進する。
事業化プロジェクト	Optics と Optronics を組み合わせた、新しい立体内視鏡と内視鏡高機能化システムの開発
基盤構築プロジェクト	地域成長戦略に基づく、担い手企業の育成と次世代コア技術の確立